

令和5年度 学校経営方針・学校教育目標

学校経営の基調

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学校教育法
- 学校教育法施行規則
- 学習指導要領
- 県・地区・町の行政施策
(瀬戸内の教育「結い」)

- 1 公教育の立場に立ち、関係法規及び県・地区・町教育行政の重点施策を踏まえ、学校や地域の実態に即し、人間尊重の精神を基盤として教育の充実努める。
- 2 生徒、教師及び保護者相互の信頼関係を基盤にして、生徒理解を深め、教育の発想・判断・実践のよりどころを常に生徒一人一人においた教育実践に努める。
- 3 教育者としての使命の自覚と、喜びと誇りをもち、自己実現のために常に研修に励み、専門職としての教養と識見を高め、全力を傾注して活力ある古仁屋中学校の創造に努める。
- 4 『環境は人をつくり、人は環境をつくる』の理念に基づき、教育環境の整備・緑化に努める。

- ・学校の実態
- ・生徒の実態
- ・地域の実態
- ・教師の願い
- ・保護者の願い
- ・生徒の願い
- ・社会の要請

【教育の理念】

生徒一人一人が、かけがえない存在であることを深く認識し、すべての生徒が思いやりの心をもって主体的に活動できるよう指導・支援し、一生涯にわたる自己実現を図るための基礎を培う教育を創造する。

【学校教育目標】

心身ともに健康で、豊かな感性とストグレ魂をもち、主体的に行動する生徒の育成

校訓

協力 好学 自主

【めざす生徒像】

- 心豊かで思いやりの心に富む生徒 (細い心・協力)
- 忍耐強く、やり抜く生徒 (ストグレ魂)
- やる気に満ち、授業に真剣に取り組む生徒 (自主、好学)

【めざす学校像】

- 個性が花咲き、責任を果たす学校 (個性、責任)
- 日進月歩で躍進する学校
- 躍動し地域ぐるみで創る学校 (開く、郷土)

【めざす教師】

- 個性を發揮し、自己啓発に努める教師 (個性、研鑽)
- 人間的魅力にあふれ、信頼される教師 (愛情、信頼)
- 役割を果たし、至誠を貫く教師 (情熱、至誠)

【学校経営方針】 ※全職員の共通理解と共通実践による学校づくりと教育課題の解決に努める。

- 1 人権尊重の精神を基盤とした学校経営に努め、教師と生徒、保護者の信頼関係の上に立った教育を推進する。
- 2 学習指導法の改善及び個に応じた指導の実践による確かな学力の向上を図る。
- 3 生徒情報の共有化を基本にした生徒理解の徹底と積極的な生徒指導を推進する。
- 4 家庭や地域との連携を深め、信頼される社会に開かれた学校づくりに努める。

【重点課題】

自他を大切にす人権教育の充実	学力向上を図る学習指導の充実	心に届く生徒指導の充実
※ 自尊感情の育成と自己肯定感の高揚につながる全教育活動の推進 ○ お互いを認め合う場、他を思いやる場の設定 ○ リーダー指導とフォロワーの育成	1 学習に向かう姿勢づくり、学業指導の徹底 2 主体的に授業に取り組む指導方法の工夫・改善 ※ 班活動・学習を通じた他者意識の育成 3 基礎・基本を確実に定着させる課題提示の工夫	1 教師、生徒の信頼関係に基づく生徒指導の推進 2 自律を促す積極的な生徒指導の実践 3 学級・学年・教科経営及び生徒会活動等の充実

【重点目標と努力点】

人権同和教育の充実	学業・学習指導の充実	生徒指導の充実	学級・学年経営の充実	道徳教育・特別活動の充実
○ 自尊感情の育成と自己肯定感の高揚につながる場の設定 ○ 互いを認め合う支持的風土の醸成 ○ 一人一人が大切にされる学校教育活動の推進 ○ 人権に配慮した教育活動の工夫・改善と日常的指導の充実	○ 「授業4則」等の学業指導の徹底 ○ 授業充実3ポイントの実践 (課題の板書、考える場面設定、まどか・習熟の時間の取組) ○ 班活動、班学習の活性化 話し合いのルール化、話し方・聞き方の共通指導 ○ 授業と連動した宅習課題の提示 (家庭学習の習慣化)	○ 基本的な生活習慣の確立 ○ 生徒指導部会の充実 ○ 共通理解に基づく協働体制による積極的な生徒指導の推進 ○ 教育相談の充実 (SCの活用) と個に応じたきめ細やかな指導 ○ いじめ・不登校等の未然防止と組織的対応 (関係機関との連携)	○ 望ましい人間関係づくり、互いに高め合う集団づくりの視点に立った学級・学年経営 ○ 生徒の自主的活動による専門部一人一役活動、係活動の推進 ○ 行事等を通じた学級・学年の仲間づくり (互いのよさを認め合う場の設定)	○ 道徳授業の問題解決的な学習の推進 ○ 情報モラルに関する指導の徹底 ○ 生徒の主体的活動による行事等、体験活動の推進 ○ 生徒会活動、部活動の活性化による集団づくり
進路指導の充実	保健安全指導の充実	環境の整備充実	研修の充実	地域とともにある学校づくり
○ 3年間を見通した進路指導の充実 ○ 勤労観や職業観を培い、主体的に生きる力の育成 (キャリア教育の充実) ○ 進路指導、三者面談の充実	○ 感染症・疾病予防・治療の推進、正しい生活習慣の確立 ○ 安全指導・安全管理の徹底 ○ 食に関する指導、性に関する指導、薬物乱用防止教育の推進 ○ 心の健康に関する指導の推進	○ 師弟同行による清掃指導 ○ 学習環境の整備 (掲示、設営、緑化) ○ 体験活動を通じた環境教育の充実 (世界自然遺産との関連)	○ 校内研修テーマに基づいた実践 (学業指導、他者理解、指導法改善の工夫) ○ 校外研修会等への参加と還元 ○ 服務規律の厳正確保 (不祥事根絶) への取組の充実	○ 学校運営協議会との積極的連携、PTA活動の活性化 ○ 積極的な情報収集・発信 (学校便り・HP) と地域への積極的参加 ○ 教育活動に関するアンケートを基にしたPDCAサイクルの実践

【研究テーマ】

学びの基盤となる集団づくり～他者意識の育成を通して

学年・学級・教科目標

教育課程の編成・実施・評価